

「会員等研修会」アンケート結果 NPO法人北信ふくLMねっと

平成28年 3月4日

《回答数25／49》

単位:人

質問項目	回答内容	回答人数
1 所属等	司法関係事務所	1
	介護保険関連事務所	3
	障がい者関連事務所	5
	医療関係	
	当事者・家族等	
	行政関係	11
	教育関係	
	その他	5
2 職種	弁護士	
	司法書士	1
	社会福祉士	5
	精神保健福祉士	1
	介護福祉士	
	介護支援専門員	5
	相談支援専門員	2
	サービス管理責任者	
	介護保険認定調査員	
	保健師	1
	看護師	2
	相談員	
	法人役員	1
	不明	7
	未回答	

2 本日の研修会でどのような気づきがありましたか？

(1) 権利擁護の基本について

- ・1.ご本人の尊厳＞自己決定 2.最善の利益 3.連帯性 3つの要素。悩むのが正解と学んだ。
- ・研修初参加でしたが、先生のお話が聞きやすくわかりやすく学ぶことができました。
- ・本人の尊重＞(自己決定)、本人の最善の生活の利益、エンパワー、の要素を持って、社会性を持って生きてかれるように支援していくこと。答えはないということ。
- ・3つの要素、どれが欠けても本来の権利擁護とは言えない。＝3つの要素を満たす権利擁護を目指していけば良い。代行と意思決定支援、必要な時にバランス良くやっていかなければいけない。
- ・本人の尊厳、本人にとっての最善の利益、連帯性・エンパワー。
- ・3つの要素が必要ということを常に頭に置いておくことについておきたいです。
- ・本人の意思が尊重されるような関わりをして行く事は、なかなか大変と感じています。多職種連携して、ご本人にあった関わり、そして選択ができるように頑張りたいと感じました。

・「自分の思いが他に伝わった時に、生きていると感じる。」権利擁護というと、とても難しいことのように感じていましたが、気がつかされました。

・アドボカシーの三要素について、“社会性”について見逃しがちだと気付かされた。

(2) 意思決定支援について

・悩んで当たり前、悩まなくなったら3大要素、どれか抜け落ちてるよ、という言葉にホッとした。

・自己決定を確保するための合理的配慮だということを前提に支援する。

・本人にとっての最善の利益を考えることだと理解できた。

・時間をかけて3つの基本に照らし合わせてすすめることの大切さを学んだ。

・プロセスがあり、時間がかかる。意思決定能力があるのか、どこまでならでできるのか、本人に決めさせる、強要にならないように注意を払いながらやっていきたい。

・本人のためにという考えのもとに支援者の意向を押しつけがちになってしまう。あくまで本人の決定を支援するというこの話は分かりやすかったです。

・代行決定ではなく自己決定ができるための支援ができるよう、関わっていきたいです。

・意思決定には時間がかかる。プロセス、手順が大切。一人で悩まない。相談、いろいろな専門職の意見も重要。

・日本の実情が世界の向かう方向と少々異なることが分かり考えさせられた。

・日頃、関わりが、自己決定支援か他なのか等、意識しつつ支援ができればと思います。つい良かれと思って、押しつけになりがちだなと思いました。

(3) 今後の仕事にいかせることについて

・自己決定、意思決定支援について学んだことを現場でも、対応、支援に生かしていきたいと思えます。

・十分な自己決定を支援できるような、その人をよく知ること、アセスメントが重要です。また自己決定は揺れ、動き、変わるものであるもので、その人に寄り添い、思いをしっかりと汲みとることが重要だと感じました。もし、そこが十分にできれば、代行決定という選択を持って、本人の意思決定と言えるとおもいます。それができるよう支援していきたいと思いました。

・ケア会議などには出ていないので、仕事に生かせることはあまりないと思う。勉強だけさせていただきました。ありがとうございました。

・ご本人の思い汲みとることは大変難しいが、言葉ない方でも意思は必ずあることを頭に、いかに寄り添える支援をスタンスにしていきたい。

・意思の確認、会議等でちゃんとできていないこともある。説明していると「うん、うん」と言っているが実は違っていたとか。

・3つの基本の発見、時間をかけて3つの基本に照らし合わせてすすめるものを基本にすすめていく。

・唯一の正解はなく悩むことが正解。色々な方向からベストインタレストを探っていくしかないのだと思いました。近道ばかりを求めず、ご本人と1つ1つ向き合ってサポートしていかなくてはと思います。

・今回の研修の内容はすべて生かせないことはないと思う。

・自己決定ができるよう、時間を惜しまず関わっていききたいと思えます。

・利用者さんと一緒に考え続けていけるように、頑張りたいなと思いました。

・多職種連携しながら、本人の意向を探る。時間をかけ無理に強要しない。逃げ道を作る。時間をかけることの大切さがわかりました。

・「自己責任を理由に支援を打ち切らない」は響きました。本当に時間はかかりますが、それでも付き添うことをしたいです。

3 感じたことや要望したいことなどを記入してください。

・今後もこのような研修、事例検討もぜひ開催して欲しい。

・大切なエッセンスを教えてください感謝します。

・素晴らしい試みと思います。今後、繰り返し繰り返し実施されることを望みます。運営に携わった皆様ご苦労様でした。

・権利擁護については無知だがわかりやすく説明して頂いて意思決定支援の重要性を感じた。

・とても分かりやすく楽しく聴けました。

・実際に行うのはスーパーバイズがないと難しいと思いました。時間があれば事例を通したお話も聞けると嬉しいです。

・良い学習の機会となりました。ありがとうございました。